



## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	TFU Cafeteria Olive
住 所	仙台市宮城野区榴岡2-5-26
電話番号	022-762-7827

事業所番号	415201375
管理者名	菊田 俊彦
対象年度	令和2年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>畑での基本的な作業です。主に堆肥撒き、種まき、収穫等を宮城野区の蒲生地区を中心に活動。</p> <p>8月から11月までは毎週木曜日、12月から3月までは隔週の木曜日で、9時30分から間に1時間の休憩をはさみ、16時30分までの時間で平均3名程度と引率の職員1名で畑作業を行っています。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>・堆肥撒きを終え確認をする様子。</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>作り方に拘っているMITU様と連携することで、畑作業の一連の仕事を通して、野菜の名前や食材のありがたさ、仲間とのチームワーク等を学びます。又、体力をつけ一般就労への移行や賃金の引上げに繋げて行くことも目的とします。</p>	<p>・収穫した蕪</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>自分たちで種をまき収穫した野菜をお客様に「おいしい」と言ってもらえることで利用者さんも喜びを感じています。</p> <p>レストランの仕事とは違い、自然の中で体を動かし汗をかく仕事は、疲れも多少ありながら充実感を感じている利用者さんも多く、今後の就労に向けての職種選定にも有効であると感じています。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

2020年から新しく連携をさせていただいております。主に畑での基本的な作業を中心に行っておりますが、回を重ねていく毎に作業のクオリティーも上がってきております。また、個人個人の作業効率だけではなく、メンバー同士での連携がうまく取れており、チームとしての力も増してきていると感じています。農業は力や体力を要する仕事が多く、このような作業を通じて一般就労に必要な基礎体力を身に付けていただければと思います。

また、今後さらに農業経験を積んでいただきながらより幅広い作業（例えば、野菜の選別や袋詰、野菜の管理等）ができるようになり、連携を強化していくことで賃金の向上や一般就労への足がかりとなってほしいと考えております。

連携先企業名	株式会社MITU	担当者名	佐藤好宣
--------	----------	------	------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	TFU Cafeteria Olive
住 所	仙台市宮城野区榴岡2-5-26
電話番号	022-762-7827

事業所番号	415201375
管理者名	菊田俊彦
対象年度	令和 3 年度

(Ⅰ) 労働時間 該当する項目に「○」をつける		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
○ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
○ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
○ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計（注2）	4	

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅱ) 生産活動 該当する項目に「○」をつける		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		5 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う資金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う資金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検要件に関する制度		35 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
○ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
○ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
○ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
○ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点		20点	25点	40点				5
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					35
支援力向上	0点	15点	25点	35点					15
地域連携活動	0点		10点						10

合計	
120	点 / 200点



就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（2年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,958	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,377	人	利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	-3,014,309	円	利用者に支払った賃金総額	26,301,096	円	収支	▲ 29,315,405	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（1年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,251,134	円	利用者に支払った賃金総額	10,015,379	円	収支	▲ 764,245	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	0名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

② 利用者を職員として登録する制度

◎ 職員として登録した人数	0名
◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登録した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数	18名
※実施した期間：4月22日～現在も継続	
就業時間（在宅勤務）：9時30分～16時30分	
職務内容：運営規定4ページ（在宅支援の実施）2訓練内容参照	

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：月 日～ 月 日	
就業時間（コアタイム）：時 分～ 時 分	
職務内容：	

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数	2名
※実施した期間：4月1日～3月31日	
就業時間（短時間）：9時30分～13時30分 10時～16時30分	
職務内容：調理補助、ホール&事務補助	

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数	6名
※実施した期間：4月1日～4月3日	
就業時間（早出の場合）：9時30分～16時30分	
就業時間（遅出の場合）：14時00分～21時00分	
職務内容：調理補助、ホール	

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数	17名
◎ 計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇の時間単位取得
	<input type="checkbox"/> 計画的付与制度
取得した期間：4月1日～4月27日	
取得日数・時間	59日 348.5時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：月 日～ 月 日	
就業時間：時 分～ 時 分	
職務内容：	

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（2年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 研修実施回数	外部 2回/内部 ●回
対象職員数	2人
うち研修受講者数	2人
※研修名	就業支援基礎研修
研修講師	宮城障害者職業センター
実施日・受講者数	9月23、28、30日 1人
※研修名	農福連携当事者座談会
研修講師	株式会社MITU代表取締役佐藤好宣氏
実施日・受講者数	10月21日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数	1回
※商談会等名	新商品開発の検討
主催者名	株式会社福祉工房
日時	4月 2日
内容	福祉工房で取り扱っているお米（米粉）お酒等との新メニュー開発による販路拡大

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	平成30年 2月 28日
人事評価制度の対象職員数	25名
うち昇給・昇格を行った者	0名
当該人事評価制度の周知方法	誰でも手に取れる場所に就業規則を設置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等。